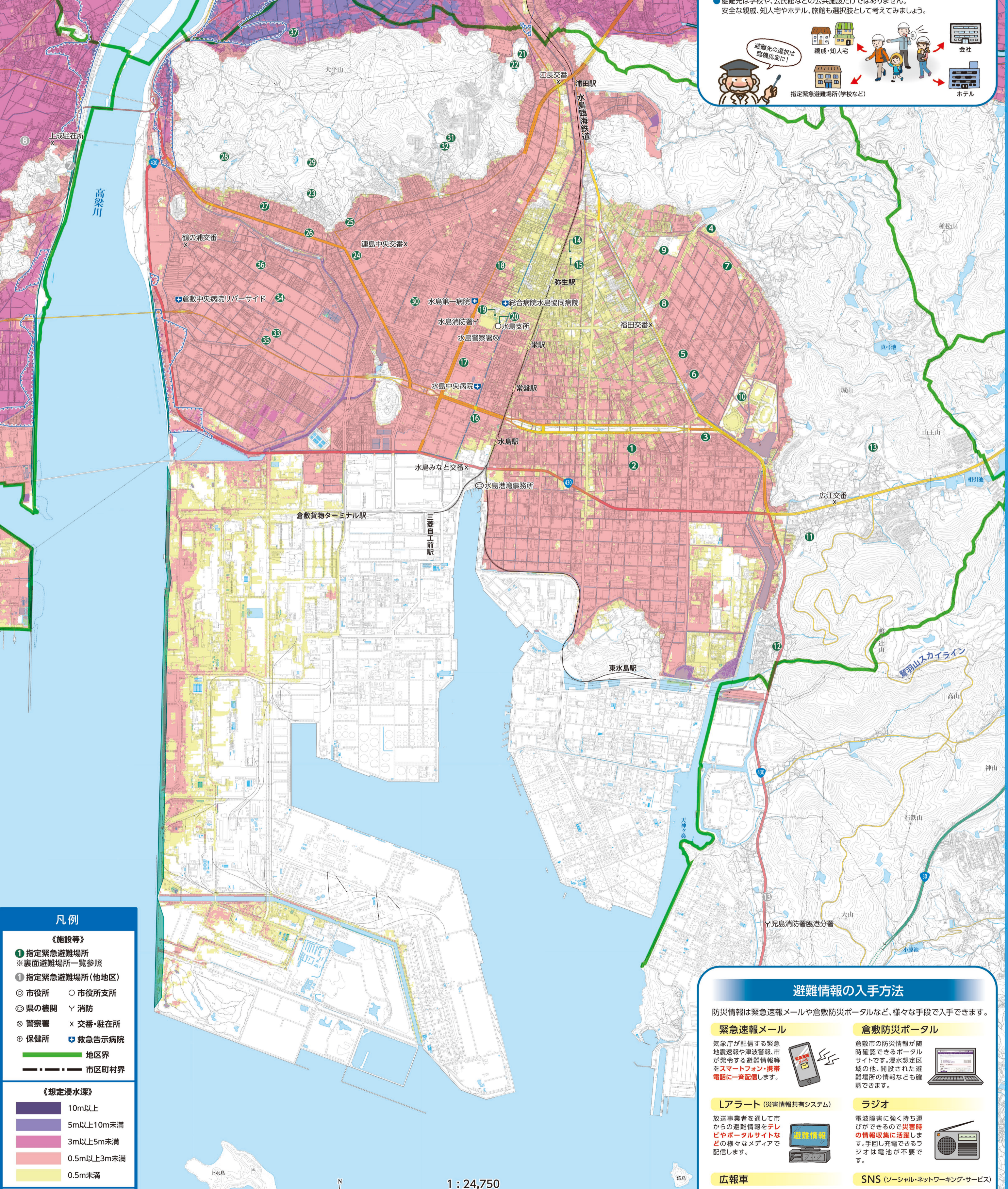


倉敷市 洪水浸水想定区域図 想定最大規模(L2)

水島地区 令和3年10月時点



凡例

【施設等】
 ① 指定緊急避難場所
 ※ 裏面避難場所一貫参照
 ② 指定緊急避難場所(他地区)
 ◎ 市役所 ○ 市役所支所
 ◎ 県庁 消防
 ◎ 警察署 × 交番・駐在所
 ◎ 保健所 救急告示病院
 ——— 地区界
 - - - 市区町村界

【想定浸水深】
 10m以上
 5m以上10m未満
 3m以上5m未満
 0.5m以上3m未満
 0.5m未満

【家屋倒壊等氾濫想定区域】
 河岸浸食
 氾濫流

この地図は、国土地理院長の承認を得て、国土地理院の数値地図(国土基本情報)を使用して調製したものです。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.4JIS 535-031号)

いつ、どこへ、どのように避難するかを決める!

避難先を事前に決めておく! 情報を基に避難の判断をする!

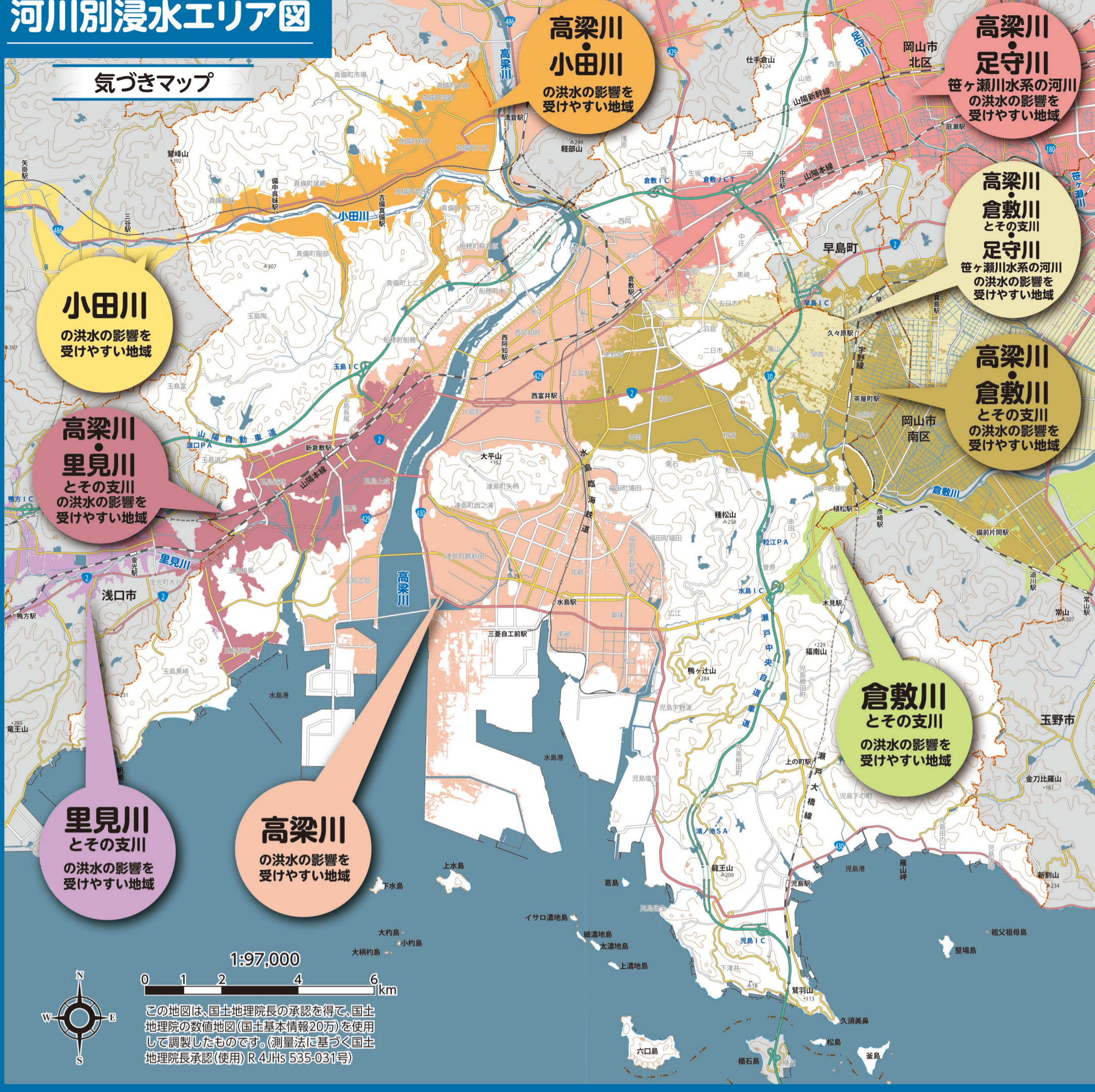
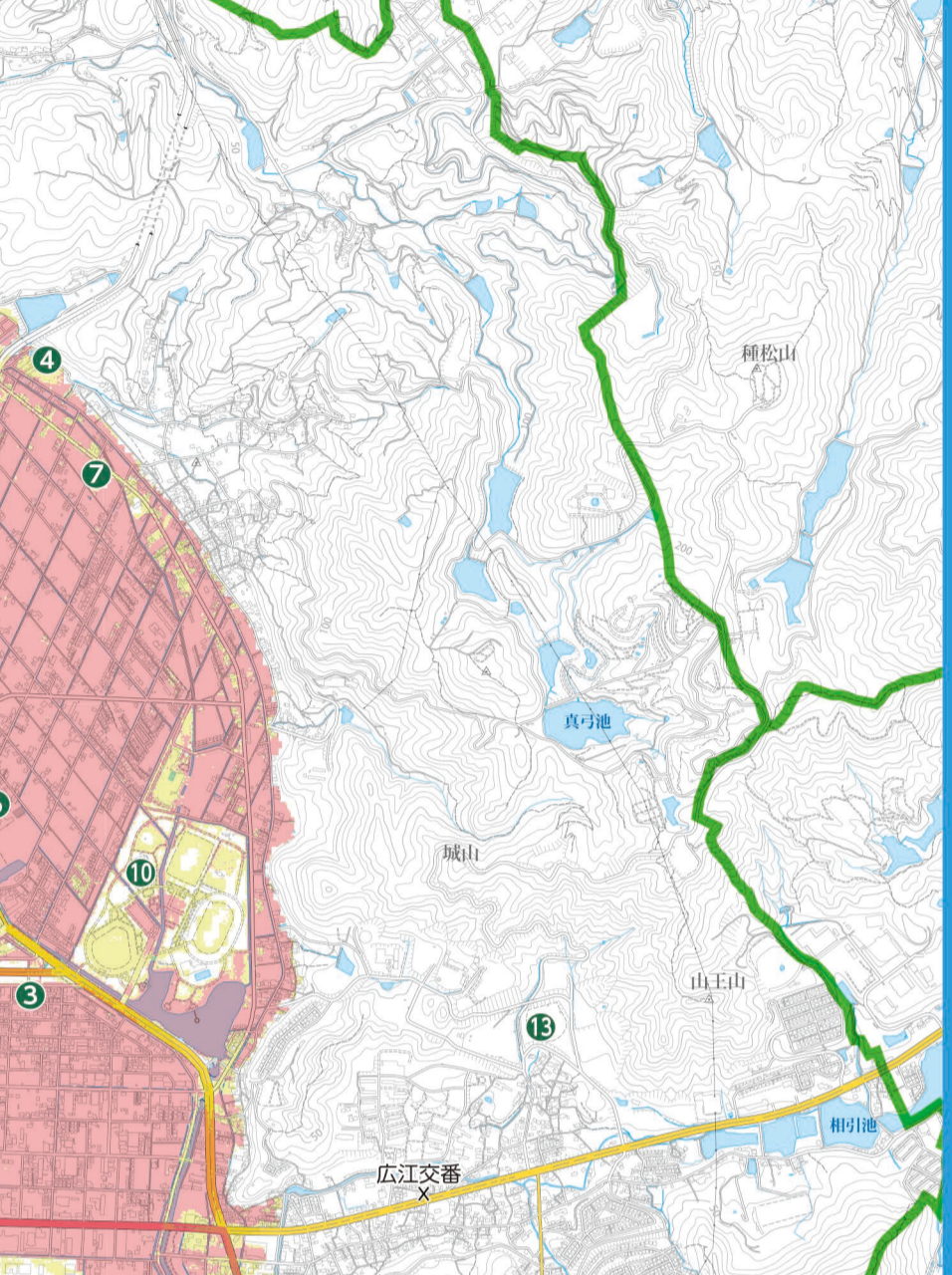
状況に応じた避難行動や、避難先を決めます。また、避難先までの経路と時間も確認しておきましょう。

避難の決定は、気象情報や市が発令する避難情報等から判断しましょう。特に避難情報は命を守る重要な情報です。

屋内待機 **垂直避難** **立ち退き避難**

● 避難とは難を避けることです。安全な場所にいる人は避難場所に行く必要はありません。
 ● 避難先は学校や、公民館などの公共施設だけではなく、安全な親戚、知人宅やホテル、旅館も避難先として考えてみましょう。

避難先の選択は、避難先が指定緊急避難場所(学校など) 親戚・知人宅 会社 ホテル



【ワークシート】 やってみたい! 避難行動判定フロー ~水害編~

STEP1 気づきマップで自宅を探し、影響を受ける災害を確認しよう

該当するものがあれば ☑ を入れましょう。
 ☑ 高梁川の洪水 ☑ 足守川(笹ヶ瀬川水系の河川)の洪水
 ☑ 小田川の洪水 ☑ 倉敷川とその支川の洪水
 ☑ 里見川とその支川の洪水

STEP2 洪水・土砂災害ハザードマップで自宅を探し、避難行動を考えよう

自宅の場所の色と / 避難行動を考えたとき / 避難行動を考えたとき / 避難行動を考えたとき / 避難行動を考えたとき

STEP3 避難のタイミングや避難先を考えて書き込みしよう

地区に土砂災害川に河川水位に関する情報が出たら... 自身または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか? 安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか? 安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか?

警戒レベル3 高齢者等避難で選ばれるところ
 安全な親戚や友人宅、職場(日頃から相談しておきましょう)
 市の開設する指定緊急避難場所 安全なホテルなどの宿泊施設

警戒レベル4 避難指示で選ばれるところ
 安全な親戚や友人宅、職場(日頃から相談しておきましょう)
 市の開設する指定緊急避難場所 安全なホテルなどの宿泊施設

① 災害発生危険性を5段階でお知らせします

災害発生のおそれが高まった場合、市や気象庁などから様々な情報が発表されます。これらの情報に注意し、段階に合わせた適切な行動をとります。

警戒レベル	避難情報	気象庁情報	とるべき行動
警戒レベル5	緊急安全確保(倉敷市が発令)※	氾濫発生情報 大雨特別警報 など	災害が発生・切迫している状況です。命を守るための最善の行動をとります。
警戒レベル4	避難指示(倉敷市が発令)	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など	速やかに避難行動をとります。危険な場所から全員避難
警戒レベル3	高齢者等避難(倉敷市が発令)	氾濫警戒情報 大雨警報 など	ご高齢の方、障がいのある方など、避難に時間がかかる方、その支援者は避難行動を。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	必ずしも、この順番で発表されるものではありませんのでご注意ください。	大雨注意報 など	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1		早期注意情報	災害への心構えを高めます。

※可能な範囲で発令されるものであり、必ずしも発令されるものではないことに注意してください。

② 気象庁からの注意報・警報

大雨・洪水注意報 大雨により災害が発生するおそれがあるときに発表されます。

大雨・洪水警報 大雨により重大な災害が発生するおそれがあるときに発表されます。

大雨特別警報 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表されます。すでに災害が発生している可能性が高く、大雨特別警報が発令される前に避難することが重要です。

③ 計画規模(L1)と想定最大規模(L2)の違い

水系・河川名	高梁川水系		倉敷川水系	里見川水系	笹ヶ瀬川水系	
	高梁川	小田川	倉敷川、郷内川、六間川、汐入川、吉岡川	里見川 道川	笹ヶ瀬川 足守川	
作成	国土交通省 岡山河川事務所		岡山県			
雨量	想定最大規模(L2)	674mm/888mm /48時間 /48時間	709mm /24時間	740mm /24時間	654mm /24時間	
	年超過確率※	1/1000未満				
	計画規模(L1)	248mm/225mm /2日間 /2日間	181mm /24時間	198mm /24時間	188.5mm /24時間	
	年超過確率※	1/150	1/100	1/100	1/70	1/100

※1年間にその規模を超える降雨が1回以上発生する確率 避難行動については想定最大規模を念頭に行動を考えてください。

④ 倉敷市で避難情報が出たら

緊急安全確保 命の危険 直ちに安全確保!

我が家はA地区で、ハザードマップでは浸水想定区域外、しかし情報収集は怠らなせ!

我が家はB地区で、ハザードマップでは浸水想定区域外、しかし情報収集は怠らなせ!

我が家はC地区で、ハザードマップでは浸水想定区域外、しかし情報収集は怠らなせ!

土砂災害警戒区域 自宅が土砂災害警戒区域にあるから、安全な親戚の家に避難しよう!

避難場所へ向かう経路は安全ですか? 移動中にも危険が伴います。万全の注意を!

避難経路の確認 土砂災害警戒区域等の危険箇所を避けて、避難経路を設定しましょう。長時間雨が降り続けている場合には土砂災害に注意しましょう。外出する際には、山沿いに近づかないようにしましょう。

土砂災害にも注意 長時間雨が降り続けている場合には土砂災害に注意しましょう。外出する際には、山沿いに近づかないようにしましょう。

他の中... 避難中の避難は危険! 早めに避難を。アンダーパスに気を付けて。動きやすい格好・二人以上での避難。要配慮者への避難に協力を。高齢者・障がい者・病気がけがをしている方等。